

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	院内製剤タルタル酸を用いた咳反射テストの有用性についての検討
研究責任者 (所属科名)	川崎 翔哉 (薬剤部)
本研究の目的・意義	嚥下機能の低下や誤嚥は入院期間の延長や予後に影響を及ぼす因子の1つであり、特に不顕性誤嚥には注意が必要である。また、酒石酸吸入による咳反射テストは不顕性誤嚥の予測に有効であると言われている。そのため当院では誤嚥の可能性のある患者に対して簡易嚥下機能評価の前に、院内製剤で調製した 20%酒石酸溶液（以下タルタル酸）を用いた咳反射テストを行っている。今回タルタル酸を用いた咳反射テストの有用性について後方視的に調査した。
調査方法・調査期間	調査期間：2019年1月～2019年3月の3ヶ月 研究期間：2019年8月1日～2019年12月1日
該当資料・データ	※対象となる患者様 当院 HCU において主科が脳神経内科、脳神経外科で入院した方 ※利用する情報 電子カルテに記載のある診療記録、検査データを利用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211（内線：3461） 担当者：川崎 翔哉（薬剤部）
備考	